

高等学校 令和8年度（1 学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1組：堀、2組：藤原、3組：久木野・藤原・及川、4組：久木野、5組：藤原、6組：久木野・藤原・及川、7組：久木野、8組：及川）

使用教科書：（Revised BLUE MARBLE English CommunicationⅠ）

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞く、読む、話す、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】英語文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、日常的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を理解したり、基本的な語句や文を用いて、情報や考えの概要や要点、詳細、話し手や書き手のいなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手のいなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる。	英語の特性やきまりの理解を深め、その知識を目的や場面、状況などに応じて相手に配慮しながら、適切に活用したり、表現したり伝えあったりしようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話「 や」	話「 発」	書				
1 学 期	Lesson1 Visitors' Voices : Talking About Japan 【知識及び技能】 外国人観光客を引き付ける日本の魅力について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、内容を再生したり、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本文内容について事実や自分の考えを整理	・指導事項 英語の語順Ⅰ（文型） ・教材 教科書 Revised BLUE MARBLE EnglishCommunicationⅠ ・一人1台端末の活用 等	○	○	○		○	○	○	○	4
	Lesson2 Fashion as a Mirror of the Times 【知識及び技能】 ファッションに関する英文を読み／聞き、好きなファッションの系統や日本のファッション産業、ファッションの歴史とこれからのファッションについて理解する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 事実や自分の考えを整理し、好きなファッションの系統や日本のファッション産業について伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 事実や自分の考えを整理し、好きなファッションの系統や日本のファッション産業に	・指導事項 動詞の形Ⅰ（時制） ・教材 教科書 Revised BLUE MARBLE EnglishCommunicationⅠ ・一人1台端末の活用 等	○	○	○		○	○	○	○	4
	定期考査							○	○		1
	Lesson3 Learning to Accept Differences 【知識及び技能】 新出語や Key Phrases, Key Language（助動詞を含む受動態, used to do など）及び本文の論理展開を理解し、それを基に場大介と彼が作品に込めた思いについて書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、新出語や Key Phrases, Key Languageを用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、新出語や Key Phrases, Key Languageを用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。	・指導事項 動詞の形Ⅱ（助動詞、態） ・教材 教科書 Revised BLUE MARBLE EnglishCommunicationⅠ ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	○	6
	Lesson4 Changing Behavior in Unique Ways 【知識及び技能】 新出語や Key Phrases, Key Language（不定詞・動名詞, seem to do, 使役動詞+to do S+V+to do など）及び本文の論理展開を理解し、それを基に仕掛けとソーシャルデザインについて書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、新出語や Key Phrases, Key Languageを用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、新出語や Key Phrases, Key Languageを用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり／書いたりしようとしている。	・指導事項 動詞の形Ⅲ（準動詞①） ・教材 教科書 Revised BLUE MARBLE EnglishCommunicationⅠ ・一人1台端末の活用 等	○	○	○		○	○	○	○	6
	定期考査							○	○		1

2 学 期	Lesson5 A Journey to Peace 【知識及び技能】 新出語や Key Phrases, Key Language (知覚動詞を伴う S+V+O+C の表現など) 及び本文の論理展開を理解し、それを基にルワンダ内戦とマリールイズについて書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、 新出語や Key Phrases, Key Language を用いて、 本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、 新出語や Key Phrases, Key Language を用いて、	・指導事項 英語の語順Ⅱ(準動詞②) ・教材 教科書 Revised BLUE MARBLE EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度(予習・復習を含む)、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	7
	Lesson6 What Can We Eat in Space? 【知識及び技能】 新出語や Key Phrases, Key Language (関係代名詞 which, what+S+V, 関係代名詞の非制限用法など) 及び本文の論理展開を理解し、それを基に宇宙での食料生産について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、 新出語や Key Phrases, Key Language を用いて、 本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、	・指導事項 英語の語順Ⅲ(関係代名詞) ・教材 教科書 Revised BLUE MARBLE EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度(予習・復習を含む)、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	7
	Lesson7 Bio-Logging: Discovering Animals' Secrets 【知識及び技能】 新出語や Key Phrases, Key Language (関係副詞 when / where / why / how, 関係副詞の非制限用法など) 及び本文の論理展開を理解し、それを基にバイオロギング研究やその事例について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、 新出語や Key Phrases, Key Language を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、 新出語や Key Phrases, Key Language を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり／書いたりしている。	・指導事項 英語の語順Ⅳ(関係副詞) ・教材 教科書 Revised BLUE MARBLE EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度(予習・復習を含む)、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	7
	Lesson8 What to Do with Too Many Tourists 【知識及び技能】 新出語や Key Phrases, Key Language (as if ～ など) 及び本文の論理展開を理解し、それを基にオーバーツーリズムの事例やその解決策について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、 新出語や Key Phrases, Key Language を用いて、本文の内容を再生したり、自分の意見を話したり／書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本文内容について事実や自分の考えを整理し、	・指導事項 動詞の形Ⅳ(仮定法) ・教材 教科書 Revised BLUE MARBLE EnglishCommunication I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度(予習・復習を含む)、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	7

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現I

教 科： 外国語 科 目： 論理・表現I 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1,2組：堀・及川・藤原） （3,6組：堀、久木野、藤原） （4,5組：堀、宮下、及川） 7,8組（組：堀、及川、藤原）

使用教科書：（FACTBOOK English Logic and Expression I ）

教科 外国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】英文法などの知識を習得し、それを使用し英語で書いたり、やり取りをしたり、発表したりできる。

【思考力、判断力、表現力等】英文法などの知識を使用し、場面にふさわしい表現や相手に合わせた表現を使用できる。

【学びに向かう力、人間性等】クラスメイトと協働し、主体的に英語を身につけようとする態度がある。

科目 論理・表現I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英文法の基礎的な知識を習得し、それを使用し英語で書いたり、やり取りをしたり、発表したりできる	習得した知識を使用し、英語で書いたり、やり取りをしたり、発表したりできる	クラスメイトと協働し、主体的に英語を身につけようとする態度がある。□

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】基本文型 【思考力、判断力、表現力等】基本文型を意識し、英文を書く 【学びに向かう力、人間性等】希望を伝え、スケジュールを相談しながら決めることができる。	・指導事項 基本文型 ・教材 教科書 FACTBOOK English Logic and Expression I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○		○	定期考査、writing notebook、英会話への取り組み、授業態度(復習を含む)、宿題への取り組み	○	○	○	3
	B 単元 【知識及び技能】時を表す表現・完了形 【思考力、判断力、表現力等】時を表す表現・完了形を意識し、英文を書く 【学びに向かう力、人間性等】通いを見ながら町並みの変化について説明することができる。	・指導事項 時を表す表現・完了形 ・教材 教科書 FACTBOOK English Logic and Expression I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○		○	定期考査、writing notebook、英会話への取り組み、授業態度(復習を含む)、宿題への取り組み	○	○	○	3
	定期考査			○			○		○	○	○	1
	C 単元 【知識及び技能】助動詞、受動態 【思考力、判断力、表現力等】助動詞、受動態を意識し、英文を書く 【学びに向かう力、人間性等】相手が知らない情報について説明することができる。	・指導事項 助動詞、受動態 ・教材 教科書 FACTBOOK English Logic and Expression I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○		○	定期考査、writing notebook、英会話への取り組み、授業態度(復習を含む)、宿題への取り組み	○	○	○	9
	定期考査			○			○		○	○		1
2 学 期	D単元 【知識及び技能】不定詞、動名詞 【思考力、判断力、表現力等】不定詞、動名詞を意識し、英文を書く 【学びに向かう力、人間性等】情報を照らし合わせて条件に合うものを確認することができる。	・指導事項 不定詞、動名詞 ・教材 教科書 FACTBOOK English Logic and Expression I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○		○	定期考査、writing notebook、英会話への取り組み、授業態度(復習を含む)、宿題への取り組み	○	○	○	10
	定期考査			○			○		○	○	○	1
	E単元 【知識及び技能】分詞、比較 【思考力、判断力、表現力等】分詞、比較を意識し、英文を書く 【学びに向かう力、人間性等】図表を見ながらパンフレットの内容を説明することができる。	・指導事項 分詞、比較 ・教材 教科書 FACTBOOK English Logic and Expression I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	定期考査、writing notebook、英会話への取り組み、授業態度(復習を含む)、宿題への取り組み	○	○	○	10
	定期考査			○			○		○	○		1
3 学 期	E単元 【知識及び技能】関係詞節とその他の節 【思考力、判断力、表現力等】関係詞節を意識し、英文を書く 【学びに向かう力、人間性等】お互いの希望を伝え合い参加プログラムを決めることができる。	・指導事項 関係詞節 ・教材 教科書 FACTBOOK English Logic and Expression I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	定期考査、writing notebook、英会話への取り組み、授業態度(復習を含む)、宿題への取り組み				5
	E単元 【知識及び技能】仮定法 【思考力、判断力、表現力等】仮定法を意識し、英文を書く 【学びに向かう力、人間性等】相手の要望に合った提案をすることができる。	・指導事項 仮定法 ・教材 教科書 FACTBOOK English Logic and Expression I ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	定期考査、writing notebook、英会話への取り組み、授業態度(復習を含む)、宿題への取り組み				4
	定期考査			○			○		○	○		1

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞く、読む、話す、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】英語文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 O E I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①英語の基本的な表現・語句を用いて、自分の意見や情報を伝えることができる。	①少人数英会話を通して、自分の意見を発信できるようになる。	①異なる文化・社会への深い関心を持ち、自ら学ぼうとする態度を有している。
②日常的・社会的な話題に関して、相手の考えを理解・受容し、自らの考えを伝えるために必要な言語知識や技能を身に着けることができる。	②プレゼンテーションやレシテーション、ディベートなどの活動を通じて、自らの考えを深め、論理的に意見を表現することができるようになる。	②日常的・社会的な話題に関して、自分の意見や情報を積極的に伝えたり相手の意見を理解しようとする姿勢を持っている。
	③自分の考えや意見を聞き手が理解しやすいように工夫して伝えることができる。	③実践的な英語の会話の場面において、相槌や質問を有効活用し、積極的にコミュニケーションを図ろうという意欲を有している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書					
1 学 期	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。教科書の学習において、内容を理解することができる。 【思考・判断・表現】ALTとの少人数英会話において学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】ALTとの少人数英会話において、話す内容を事前に準備し、相手の発話に対して相槌や質問をするなどして、会話を続けることができる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 教科書(Ready to Present) 多読用洋書	○	○	○		○	会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身に着けることができた。 【思考・判断・表現】学んだことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】相槌や質問を友好的に活用し、積極的にやり取りしようという意欲が見られた。自己紹介のプレゼンテーションに意欲的に取り組むことができた。	○	○	○	10
	定期考査											
	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて、教科書で学んだことを理解して活用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】レシテーション発表にむけて、発音や表現力を向上させようと、ALTに質問するなどして前向きに取り組むことができている。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 教科書(Ready to Present) 英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○		○	○	○	会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身に着けることができた。自分が選んだまとめることができた。 【思考・判断・表現】動画の内容をまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】レシテーションの準備に積極的に取り組んでいる。を相手にわかりやすく伝えようという意欲が見られた。	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	1
2 学 期	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。教科書の学習において、内容を理解することができる。 【思考・判断・表現】ALTとの少人数英会話において学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】ALTとの少人数英会話において、話す内容を事前に準備し、相手の発話に対して相槌や質問をするなどして、会話を続けることができる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 教科書(Ready to Present) 多読用洋書	○	○	○		○	会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身に着けることができた。 【思考・判断・表現】学んだことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】相槌や質問を友好的に活用し、積極的にやり取りしようという意欲が見られた。英語学習サイト・アプリを活用し英語力を高めようと努力した。	○	○	○	11
	定期考査											
	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて、教科書で学んだことを理解して活用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】プレゼンテーション発表にむけて、資料作りに主体的に取り組む、発音や表現力を向上させようと、ALTに質問するなどして前向きに取り組むことができている。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 教科書(Ready to Present) 英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○		○	○	○	会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身に着けることができた。動画の内容をわかりやすくまとめることができた。 【思考・判断・表現】動画の内容をまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】プレゼンテーションの準備に積極的に取り組んでいる。プレゼンテーションにおいて相手にわかりやすく伝えようという意欲が見られた。	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1
3 学 期	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。ディベートにおいて、与えられた課題について理解を深める。 【思考・判断・表現】ディベートにおいて与えられた課題について理解を深められている。 【主体的に学習に取り組む態度】ディベートに向けて原稿や資料の準備に前向きに取り組むことができる。また、与えられた課題の内容をまとめ論理的に自分の意見を展開できる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 教科書(Ready to Present) 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身に着けることができた。与えられた課題の内容をわかりやすくまとめることができた。 【思考・判断・表現】課題の内容を論理的にまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】ディベートの準備に積極的に取り組んでいる。ディベートにおいて自分の意見を積極的に伝え、議論を深めようとする意欲が見られた。	○	○	○	7
	定期考査								○	○		1
									授業時数合計			48

单位数： 4 单位

使用教科書：（ LANDMARK English Communication II ）

の目標：

【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 言 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期	Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan 〈聞くこと〉日本の地域における驚くべき ことについて話されている対話から必要な 情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉海外の視点から見た日本の不思議について書かれた文章を読み、補語に なる分詞のSVOC (Cが分詞)と補語になる分 詞のSVC (Cが分詞)の意味や構造を理解する。 また必要な情報を読み取り、要点や詳細 を把握する。 〈話すこと〔やり取り〕〉自分が驚いた日本 文化について、情報や自分の考えを詳しく 話して伝え合うやり取りを続ける。 〈話すこと〔発表〕〉日本の看板や標識が 抱える問題点や、その改善方法について、 情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく 話して伝える。 〈書くこと〉日本の看板や標識が抱える問	・指導事項 SVOC (C=分詞) SVC (C=分詞) ・教材 教科書 LANDMARK EnglishCommunication II ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○		○	○	○	5	
	Lesson 2 A Message from the Emperor Penguins 〈聞くこと〉ペンギンの生態について話さ れている対話から必要な情報を聞きとり、 話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉コウテイペンギンの生態につ いて書かれた文章を読み、比較級を使用し た最上級の表現や未来完了形、比較を使用 した構文の意味や構造を理解する。また必要 な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。 〈話すこと〔やり取り〕〉自分の関心のある 動物とその動物から学んだことについて 、情報や自分の考えを詳しく話して伝え 合うやりとりを続ける。 〈話すこと〔発表〕〉気候変動の影響により 絶滅の危機にある動物について、情報や 自分の考えを論理性に注意して詳しく話して 伝える。 〈書くこと〉自分の関心のある動物とその 動物から学んだことについて、情報や自分	・指導事項 比較級を使った最上級の表現 未来完了形/比較級を使った構文 ・教材 教科書 LANDMARK EnglishCommunication II ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○		○	○	○	5	
	定期考査								○	○		1
	Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle 〈聞くこと〉日本が誇れることについて話 されている対話から必要な情報を聞き取り 、話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉新幹線の清掃員の仕事の様子 とその仕事に対する考えについて書かれた 文章を読み、強調のための倒置やto不定詞 と共に使われる形式目的語のit、節と共に 使われる形式目的語のitの意味や構造を理解 する。 〈話すこと〔やり取り〕〉日本が誇れるこ とについて、情報や自分の考えを詳しく話 して伝え合うやり取りを続ける。 〈話すこと〔発表〕〉先進的な日本の技術 や製品について、情報や自分の考えを論理 性に注意して詳しく話して伝える。 〈書くこと〉日本が誇れることについて、	・指導事項 強調のための倒置 形式目的語のit ・教材 教科書 LANDMARK EnglishCommunication II ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	○	5	
	Lesson 4 Seeds for the Future 〈聞くこと〉F1種の利点について話されて いる対話から必要な情報を聞き取り、話し 手の意図を把握する。 〈読むこと〉タネの保全のための取り組み について書かれた文章を読み、付帯状況を 表すwith + 0 + αや使役動詞の意味や構造 を把握する。また文章から必要な情報を 読み取り、要点や詳細を把握する。 〈話すこと〔やり取り〕〉固定種の利点に ついてF1種と比較しながら、情報や自分の 考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続 ける。 〈話すこと〔発表〕〉固定種の利点につい てF1種と比較しながら、情報や自分の考え を論理性に注意して詳しく話して伝える。 〈書くこと〉日本の食料自給率について、	・指導事項 付帯状況を表すwith+0+α 使役動詞have[get]+0+過去分詞 ・教材 教科書 LANDMARK EnglishCommunication II ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○		○	○	○	5	
定期考査									○	○		1

2 学 期	Lesson 5 Language Change over Time (聞くこと) 英語からの借用語のうち、本来の意味とは異なる意味で日本語として使われているものについて話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 (読むこと) 時間とともに変化する言葉について書かれた文章を読み、感想・意見・理由などを考ねる疑問詞で始まる疑問文、同格のthatの意味や構造を理解する。また文章から必要な情報を聞き取り、要点や詳細を把握する。 (話すこと [やり取り]) 日本語として使用されている英語の中から単語を一つ選び、その単語の元々の意味と日本での使われ方について、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 (話すこと [発表]) 英語または日本語にける言葉の変化の実例について、情報や考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。 (書くこと) 英語または日本語における言	・指導事項 ＜疑問詞+do you think?＞の形の疑問文 同格のthat ・教材 教科書 LANDMARK EnglishCommunication II ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度(予習・復習を含む)、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	5
	Lesson 6 Gaudi and His Messenger (聞くこと) 外尾悦郎さんから今日の日本へ」というテーマのスピーチから必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 (読むこと) ガウディと外尾悦郎さんについて書かれた文章を読み、受動態の分詞構文やifを使わない仮定法の意味や構造を理解する。また文章から必要な情報を聞き取り、要点や詳細を把握する。 (話すこと [やり取り]) 今後十年における観光客数の推移について、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 (話すこと [発表]) ガウディ、もしくは外尾悦郎さんについて、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。 (書くこと) ガウディ、もしくは外尾悦郎	・指導事項 受動態の分詞構文/ifを使わない仮定法 ・教材 教科書 LANDMARK EnglishCommunication II ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度(予習・復習を含む)、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	5
	定期検査							○	○		1
	Lesson 7 Letters from a Battlefield (聞くこと) 『戦場からの手紙』を読んだ感想についてのスピーチから必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 (読むこと) 戦場からの手紙について書かれた文章から必要な情報を読み、副詞節を導く複合関係代名詞や完了不定詞の意味や働きを理解する。また文章から必要な情報を聞き取り、要点や詳細を把握する。 (話すこと [やり取り]) 自分にとって特別な人に向けて書いた手紙の内容について、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 (話すこと [発表]) 戦場からの手紙について書かれた文章を読んだ感想について、自分の考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。 (書くこと) 自分にとって特別な人に伝えたいことについて、情報や自分の気持ちを論理性に注意して複数の段落からなる文章	・指導事項 関係代名詞の非制限用法 施設設を導く複合関係代名詞 完了不定詞 ・教材 教科書 LANDMARK EnglishCommunication II ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度(予習・復習を含む)、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	5
	Lesson 8 Edo: A Sustainable Society (聞くこと) 「もったいない」の考え方について話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 (読むこと) 江戸時代の持続可能な社会について書かれた文章を読み、注意すべき関係代名詞の用法や独立分詞構文の意味や働きを理解する。また文章から必要な情報を聞き取り、要点や詳細を把握する。 (話すこと [やり取り]) 日常生活の中で「もったいない」と思うことについて、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 (話すこと [発表]) 製品の再利用の具体例について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。 (書くこと) 日常生活の中で「もったいない」と思うことについて、情報や自分の考えを論理性に注意して複数の段落からなる文	・指導事項 注意すべき関係代名詞の非制限用法 独立分詞構文 ・教材 教科書 LANDMARK EnglishCommunication II ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度(予習・復習を含む)、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	5
	定期検査							○	○		1
	Lesson 9 Biodiesel Adventure: From Global to Global (聞くこと) 山田周生さんへのインタビューから必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 (読むこと) 山田周生さんの取り組みについて書かれた文章を読み、完了形の分詞構文や強調構文の意味や働きを理解する。また文章から必要な情報を聞き取り、要点や詳細を把握する。 (話すこと [やり取り]) 日本のエネルギー消費における問題点とその解決策について、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 (話すこと [発表]) 山田周生さんの意見に対する自分の考えを、論理性に注意して詳しく話して伝える。 (書くこと) 山田周生さんの意見に対する自分の考えを、論理性に注意して複数の段	・指導事項 完了形の分詞構文 強調構文 ・教材 教科書 LANDMARK EnglishCommunication II ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度(予習・復習を含む)、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	5
	Lesson 10 Our Future with AI (聞くこと) AIと今後の将来について話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 (読むこと) AIとその活用について書かれた文章を読み、過去についての推量やas ifを使った仮定法の意味や働きを理解する。また文章から必要な情報を聞き取り、要点や詳細を把握する。 (話すこと [やり取り]) 人間とAIの共存のためにどのような法律が必要か、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。 (話すこと [発表]) 人間とAIの共存のためにどのような法律が必要か、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。 (書くこと) AIと今後の将来について、情	・指導事項 過去についての推量 as if+仮定法過去 ・教材 教科書 LANDMARK EnglishCommunication II ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	単語テスト、ペアワークへの取り組み、授業態度(予習・復習を含む)、リスニングへの取り組み、宿題への取り組み	○	○	○	5
											合計
											54

年間授業計画 様式例

高等学校

令和8年度（2学年用）

教科

外国語（英語）

科目

論理・表現Ⅱ

教科

外国語（英語）

科目

論理・表現Ⅱ

単位数

2

単位

対象学年組

第 2 学年

1 組～

8 組

教科担当者

(1,2組：宮下、大沼、小川)

(3,6組：小川、大沼、佐久間)

(4,5組：柳、宮下、大沼)

(7,8組：大沼、小川、宮下)

使用教科書

(FACTBOOK English Logic and Expression Ⅱ)

教科

外国語（英語）

の目標

【知識及び技能】習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既知の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。

【思考力、判断力、表現力等】知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。

科目

論理・表現Ⅱ

の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
教科書のGrammar in Contextの問題を使って、各文法事項の用法を理解し、適切に使うことができる。SpeakやWriteのUseful Expressionsの学習を通して、各文法事項の用法を理解し、タスクの中で適切に使うことができる。	教科書のタスク活動やModel Discussionの学習を通して、パートナーと適切にやり取りできる。また、Analyzing an Online DiscussionやUseful Expressionsの学習を通して、例題や自分自身の英文が適切に書ける。	間違うことを恐れずに話したり、書こうとしている。うまく書けないことがあっても、別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして、書こうとしている。タスクでの学習を踏まえて、自分が書いた文を膨らませようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 文型の拡張、主語の拡張 【思考力、判断力、表現力等】 砂糖税の導入について意見文を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 人々が抱える健康の問題や健康のための習慣についてペアで交流することができる。	・指導事項 文型の拡張、主語の拡張 ・教材 Factbook English Logic and Expression Ⅱ、writing notebook ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査 【思考・判断・表現】 writing notebookの状況、定期考査 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、英会話への取り組み、授業態度（予習・復習含む）、宿題への取り組み	○	○	○	5
	B 単元 【知識及び技能】 文型の拡張、目的語・説明語句の拡張 【思考力、判断力、表現力等】 飢餓を解決する方法について意見文を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 飢餓を解決する方法について聞いた情報をもとに説明することができる。	・指導事項 文型の拡張、目的語・説明語句の拡張 ・教材 Factbook English Logic and Expression Ⅱ、writing notebook ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査 【思考・判断・表現】 writing notebookの状況、定期考査 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、英会話への取り組み、授業態度（予習・復習含む）、宿題への取り組み	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	C 単元 【知識及び技能】 修飾による拡張、名詞の説明 【思考力、判断力、表現力等】 都市化が及ぼす影響について意見文を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 大都市で起きている問題についてペアで交流することができる。	・指導事項 修飾による拡張、名詞の説明 ・教材 Factbook English Logic and Expression Ⅱ、writing notebook ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査 【思考・判断・表現】 writing notebookの状況、定期考査 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、英会話への取り組み、授業態度（予習・復習含む）、宿題への取り組み	○	○	○	5
	D 単元 【知識及び技能】修飾による拡張、動詞句の説明、文の説明 【思考力、判断力、表現力等】 都市問題を解決する方法について意見文を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 都市問題について聞いた情報をもとに説明することができる。	・指導事項 修飾による拡張、動詞句の説明、文の説明 ・教材 Factbook English Logic and Expression Ⅱ、writing notebook ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査 【思考・判断・表現】 writing notebookの状況、定期考査 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、英会話への取り組み、授業態度（予習・復習含む）、宿題への取り組み	○	○	○	5
2 学 期	定期考査			○	○		1
	E 単元 【知識及び技能】時を表す表現 【思考力、判断力、表現力等】 環境保護の在り方について意見文を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 野生生物保護公園の成功事例についてペアで交流することができる。	・指導事項 時を表す表現 ・教材 Factbook English Logic and Expression Ⅱ、writing notebook ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査 【思考・判断・表現】 writing notebookの状況、定期考査 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、英会話への取り組み、授業態度（予習・復習含む）、宿題への取り組み	○	○	○	7
	F 単元 【知識及び技能】受動態 【思考力、判断力、表現力等】 プラスチックパッケージの代替素材について意見文を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 プラスチックパッケージの代替素材について聞いた情報をもとに説明することができる。	・指導事項 受動態 ・教材 Factbook English Logic and Expression Ⅱ、writing notebook ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査 【思考・判断・表現】 writing notebookの状況、定期考査 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、英会話への取り組み、授業態度（予習・復習含む）、宿題への取り組み	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	G 単元 【知識及び技能】助動詞及び仮定法 【思考力、判断力、表現力等】 海外の国際機関で働きたいかどうかについて意見文を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 NGOの活動について情報を共有しながらペアで交流することができる。	・指導事項 受動態 ・教材 Factbook English Logic and Expression Ⅱ、writing notebook ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査、小テスト 【思考・判断・表現】 writing notebookの状況、定期考査 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、英会話への取り組み、授業態度（予習・復習含む）、宿題への取り組み	○	○	○	5
	H 単元 【知識及び技能】比較 【思考力、判断力、表現力等】 女性のクオータ制が必要かどうかについて意見文を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 ジェンダー平等について聞いた情報をもと	・指導事項 比較 ・教材 Factbook English Logic and Expression Ⅱ、writing notebook	【知識・技能】 定期考査、小テスト 【思考・判断・表現】 writing notebookの状況、定期考査 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、英会話への取り組み、授業態度（予習・復習含む）、宿題への取り組み	○	○	○	5

	に説明することができる。	・一人1台端末の活用 等	習・復習含む)、宿題への取り組み				
	定期考査			○	○		1
3 学 期	I 単元 【知識及び技能】強調、倒置、省略、語法 【思考力、判断力、表現力等】 地産地消について意見文を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 地産地消の利点についてペアで交流することが できる。	・指導事項 強調、倒置、省略、語法 ・教材 Factbook English Logic and Expression II、writing notebook ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査、小テスト 【思考・判断・表現】 writing notebookの状況、定期考査 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、英会話への取り組み、授業態度（予 習・復習含む）、宿題への取り組み	○	○	○	7
	J 単元 【知識及び技能】否定 【思考力、判断力、表現力等】 学校で始めてほしいシェアリングサービス について意見文を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 シェアリングエコノミーについて聞いた情 報をもとに説明することができる。	・指導事項 否定 ・教材 Factbook English Logic and Expression II、writing notebook ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査、小テスト 【思考・判断・表現】 writing notebookの状況、定期考査 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物、英会話への取り組み、授業態度（予 習・復習含む）、宿題への取り組み	○	○	○	8
							合計
	定期考査			○	○		63

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 外国語 科目 O E II

教 科： 外国語 科 目： O E II 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 3 組 6 組

教科担当者：（3組：澤内・村田・柳）（6組：澤内・村田・柳）

使用教科書：（ VOICES 2(NATIONAL GEOGRAPHIC LEARNING) ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞く、読む、話す、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】英語文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 O E II の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①英語の基本的な表現・語句を用いて、自分の意見や情報を伝えることができる。	①少人数英会話を通して、自分の意見を発信できるようになる。	①異なる文化・社会への深い関心を持ち、自ら学ぼうとする態度を有している。
②日常的・社会的な話題に関して、相手の考えを理解・受容し、自らの考えを伝えるなど、コミュニケーションを図ることができる。	②プレゼンテーションやスピーキングテストなどの活動を通して、自らの考えを深め、論理的に意見を聞き手に伝えることができる。	②日常的・社会的な話題に関して、自分の意見や情報を積極的に伝えようとする姿勢を持っている。
		③実践的な英語の会話の場面において、相槌や質問を有効活用し、積極的にコミュニケーションを図ろうという意欲を有している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書					
1 学 期	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。また、教科書の単元の内容をALTのオールイングリッシュで理解し、知識として身に着けることができる。 【思考・判断・表現】ALTとの少人数英会話において学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる。また、教科書で学んだ内容をライティングで表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】ALTとの少人数英会話において、相手の発話に対して相槌や質問を有効活用し、会話を続けることができる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書	○	○	○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身につけることができた。 【思考・判断・表現】 学んだことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 相槌や質問を友好的に活用し、積極的にやり取りしようという意欲が見られた。	○	○	○	10
	定期考査											
	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。プレゼンテーションにおいて、対象となる動画の内容を理解できる。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて対象の動画をわかりやすくまとめ、相手にわかりやすく伝えることができる。また、教科書で学んだ内容をライティングで表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】プレゼンテーションに向けて原稿やパワーポイントを作成している。プレゼンテーションにおいて、自らの夢について聴衆に伝えようとしている。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○		○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身につけることができた。動画の内容をわかりやすくまとめることができた。 【思考・判断・表現】 動画の内容をまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションの準備に積極的に取り組んでいる。プレゼンテーションにおいて自らの将来の夢を相手にわかりやすく伝えようという意欲が見られた。	○	○	○	8
	定期考査								○	○	○	1
2 学 期	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことにより、短い時間でも大意を把握することができる。また、教科書の単元の内容をALTのオールイングリッシュで理解し、知識として身に着けることができる。 【思考・判断・表現】ALTとの少人数英会話において学んだことを活用しながら自分の考えを相手にわかりやすく表現することができる。また、教科書で学んだ内容をライティングで表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】ALTとの少人数英会話において、相手の発話に対して相槌や質問を有効活用し、会話を続けることができる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト	○	○	○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身につけることができた。 【思考・判断・表現】 学んだことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 相槌や質問を友好的に活用し、積極的にやり取りしようという意欲が見られた。 英語学習サイト・アプリを活用し英語力を高めようと努力している。	○	○	○	11
	定期考査											
	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。プレゼンテーションにおいて、自らの将来の夢について理解を深める。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて自らの夢について理解を深められている。 【主体的に学習に取り組む態度】プレゼンテーションに向けて原稿やパワーポイントを作成している。プレゼンテーションにおいて、動画の内容について聴衆に伝えようとしている。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○		○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身につけることができた。動画の内容をわかりやすくまとめることができた。 【思考・判断・表現】 動画の内容をまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションの準備に積極的に取り組んでいる。プレゼンテーションにおいて与えられた課題の内容を相手にわかりやすく伝えようという意欲が見られた。	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1
3 学 期	【知識・技能】ALTとの少人数英会話において適切な語彙・文法を用いて会話することができる。多読に集中して取り組むことができる。プレゼンテーションにおいて、与えられた課題について理解を深める。 【思考・判断・表現】プレゼンテーションにおいて与えられた課題について理解を深められている。 【主体的に学習に取り組む態度】プレゼンテーションに向けて原稿やパワーポイントを作成している。プレゼンテーションにおいて、与えられた課題の内容をまとめ論理的に展開できる。	・指導事項 基礎的語彙、新出文法事項、日常的な会話表現 ・教材 多読用洋書、英語学習サイト ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識・技能】 会話をする技術・基礎的な語彙・会話表現を身につけることができた。与えられた課題の内容をわかりやすくまとめることができた。 【思考・判断・表現】 課題の内容を論理的にまとめ、自分の考えを聞き手にわかりやすく表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 プレゼンテーションの準備に積極的に取り組んでいる。プレゼンテーションにおいて与えられた課題の内容を相手にわかりやすく伝えようという意欲が見られた。	○	○	○	7
	定期考査								○	○		1
									授業時数合計			48

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教 科： 外国語 科 目： 英語コミュニケーションⅢ 単位数： 4 単位
対象学年組：第 3 学年 1 組～ 9 組
教科担当者：（普通科1組：宮下 2組：豊田 4組：宮口 5組：宮下 7組：大沼 8組：岡部 9組：村田 / 外国語コース3・6組：岡部・豊田・宮口
使用教科書：（BLUE MARBLE English Communicaion III 数研出版）
教科 外国語 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】外国語の知識を実際のコミュニケーションにおいて目的や状況に応じて適切に活用できる技能を身につけ、
【思考力、判断力、表現力等】場面や状況などに応じて外国語で情報や考えなどの要点、詳細、相手の意図を理解したり伝えることができる
【学びに向かう力、人間性等】外国語の文化の理解を深め、聞き手などに配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとする

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。目的などに応じて聞いたり書かれた内容を捉える技能をもっている。場面などに応じて情報や考えを論理性に注意して伝えあったり発表したり書いたりする技能をもっている。	目的や状況に応じて、日常的・社会的な話題について、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりし、発信者の意図や概要、詳細を捉えている。情報や考えを論理的に話し合ったり発表したり書いたりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、発信者に配慮しながら、主体的に英語で話されたり書かれたことを理解しようとしている。英語を使い伝えあおうとしたり、発表しようとしたり、書こうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書				
1 学 期	■Lesson 1 A Chance for Everyone to Shine 本文（在留外国人女性たちの働く食堂）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 国際交流イベントのラジオ告知を聞き、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（在留外国人女性たちの働く食堂）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	7
	■Lesson 2 Protecting Our Brains from Smartphones 本文（スマートフォンの過度な使用による弊害とその対策）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 スマートフォンの使用時間と成績に関する発表を聞き、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（スマートフォンの過度な使用による弊害とその対策）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
	■Lesson 3 Wrapping: Reinventing a Cultural Tradition 本文（日本の「包む」文化とごみ問題）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 環境にやさしいプラスチックに関する講義を聞き、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（日本の「包む」文化とごみ問題）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
	■Lesson 4 Paving the Way to a More Inclusive Society 本文（点字ブロックの誕生と今後の可能性）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 ピクトグラムに関する講義を聞き、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（点字ブロックの誕生と今後の可能性）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
2 学 期	■Lesson 5 Discovering Your Answers Through Art Thinking 本文（アート思考）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 ロマティスとピカソに関する講義を聞き、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（アート思考）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
	■Lesson 6 Super Sniffers Saving the World 本文（人間の役に立つ動物の嗅覚）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 サメの嗅覚に関する講義を聞き、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（人間の役に立つ動物の嗅覚）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
	定期考査							○	○		1
	■Lesson 7 Perceptions of Time in Different Cultures 本文（文化によって異なる時間感覚）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 待ち合わせの時間感覚に関する発表を聞き、	本文（文化によって異なる時間感覚）を読みとる／聞きとる。 本文の要点をまとめ、まとまった英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8

3 学 期	概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができ ■Lesson 8 The Thawing Permafrost: Earth's Warning Call 本文（永久凍土層の融解とその影響）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 食物と二酸化炭素排出に関するニュースを読み、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。 定期考査	本文（永久凍土層の融解とその影響）を読みとる／聞きたる。 本文の要点をまとめ、まとめた英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	8
								○	○		1
	■Lesson 9 How We Are Influenced by Advertising 本文（広告が私たちに与える影響）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 日本の媒体別広告費に関する講義と生徒の会話を聞き、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。 ■Lesson 10 What Makes a Virtual Community? 本文（仮想コミュニティの特徴）を読み、概要や要点を把握することができる。 本文の内容を自分のことばで再生することができる。 本文の内容について、意見をやりとりすることができる。 学校外のコミュニティに関する生徒の会話と文章を読み、概要や要点を把握し、意見をやりとりすることができる。	本文（広告が私たちに与える影響）を読みとる／聞きたる。 本文の要点をまとめ、まとめた英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	7
		本文（仮想コミュニティの特徴）を読みとる／聞きたる。 本文の要点をまとめ、まとめた英文で表現する。 本文の内容について、自分の意見を話したり／書いたりする。	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	7 合計 81

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 外国語 科目 論理表現Ⅲ

教 科： 外国語 科 目： 論理表現Ⅲ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 9 組

教科担当者： 1/2組：宮口・岡部・村田 3/6組：澤内・大沼・村田 4/5組：岡部・村田・豊田 7/8組：豊田・村田・澤内 9組：大沼・宮口

使用教科書： EARTHRISE English Logic and Expression)

教科 論理表現Ⅲ の目標：

【知識及び技能】英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞く、読む、話す、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、相手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】英語文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う

科目 論理表現Ⅲ	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
これまでに学習してきた英語の表現、文法、言語の働きなどを用い、社会問題などの話題について自らの意見を話したり、論理性を持って表現する力を身につける。	現代社会が直面する問題について、興味関心を持って学習し、自ら論理的に考察し、自己の考えを深めることができる。また、話したり書いたりして自分の意見を論理的に発信することができる。また、自らの意見や発信したい情報を適切にまとめ、プレゼンテーションすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】	
社会的な問題に関して、積極的に学び、問題解決に向けて主体的に考えることができる。その際、英語の文法や語彙を適切に用いて、相手に理解されるよう工夫し、書いたり発言をしようとしている。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期	Lesson 1～Lesson 3 【知識及び技能】 2年次までに学んだ「時制」「受動態」「助動詞」「形容詞・副詞・名詞の語法」の文法・表現を問題集を通じて再確認する。 【思考力、判断力、表現力等】 「オーバーツーリズムについて」「オンラインショッピングについて」「留学について」をテーマに話したり、書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見を書きAIを用いてブラッシュアップさせる。ALTやクラスメート	・テーマに関して論理的に考察し、適切な英語を用いて伝えようとしている。 ・副教材：Bright Stage 英文法・語法問題 ・副教材：Bright Stage 英文法・語法問題 Training Book Standard ・一人一台端末の活用 AIを用いて作文の添削や文法・表現のチェックを生徒自らが行う。	○	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1
	Lesson 4～Lesson 6 【知識及び技能】 2年次までに学んだ「不定詞」「動名詞」「分詞」「動詞の語法」の文法・表現を問題集を通じて再確認する。 【思考力、判断力、表現力等】 「24時間営業の店舗について」「スマート農業について」「家事ロボットについて」をテーマに話したり、書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見を書きAIを用いてブラッシュアップさせる。ALTやクラスメートと積極的に意見の交換ができ	・テーマに関して論理的に考察し、適切な英語を用いて伝えようとしている。 ・副教材：Bright Stage 英文法・語法問題 ・副教材：Bright Stage 英文法・語法問題 Training Book Standard ・一人一台端末の活用 AIを用いて作文の添削や文法・表現のチェックを生徒自らが行う。	○	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	13
	定期考査								○	○		1
2 学 期	Lesson 7～Lesson 8 【知識及び技能】 2年次までに学んだ「比較」「関係詞」「仮定法」「接続詞」「前置詞」の文法・表現を問題集を通じて再確認する。 【思考力、判断力、表現力等】 「料理工程について」「車いす利用者が直面する問題点について」をテーマに話したり、書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見を書きAIを用いてブラッシュアップさせる。ALTやクラスメートと積極的に意見の交換ができ	・テーマに関して論理的に考察し、適切な英語を用いて伝えようとしている。 ・副教材：Bright Stage 英文法・語法問題 ・副教材：Bright Stage 英文法・語法問題 Training Book Standard ・一人一台端末の活用 AIを用いて作文の添削や文法・表現のチェックを生徒自らが行う。	○	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	13
	定期考査								○	○		1
	Lesson 9～Lesson 10 【知識及び技能】 2年次までに学んだ「疑問文と語順」「否定」「代名詞」の文法・表現を問題集を通じて再確認する。 【思考力、判断力、表現力等】 「サイエンスフェアについて」「将来の仕事について」をテーマに話したり、書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見を書きAIを用いてブラッシュアップさせる。ALTやクラスメートと積極的に意見の交換ができ	・テーマに関して論理的に考察し、適切な英語を用いて伝えようとしている。 ・副教材：Bright Stage 英文法・語法問題 ・副教材：Bright Stage 英文法・語法問題 Training Book Standard ・一人一台端末の活用 AIを用いて作文の添削や文法・表現のチェックを生徒自らが行う。	○	○	○	○	○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○	○	○	15
	定期考査								○	○		1

3 学 期	Lesson 11～Lesson 12 【知識及び技能】 2年次までに学んだ「比較」「関係詞」「仮定法」の文法・表現を問題集を通じて再確認する。 【思考力、判断力、表現力等】 「メディアの信頼性について」「ごみ問題について」をテーマに話したり、書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見を書きAIを用いてブラッシュアップさせる。ALTやクラスメートと積極的に意見の交換ができる。	・テーマに関して論理的に考察し、適切な英語を用いて伝えようとしている。 ・副教材: Bright Stage 英文法・語法問題 ・副教材: Bright Stage 英文法・語法問題 Training Book Standard ・一人一台端末の活用 AIを用いて作文の添削や文法・表現のチェックを生徒自らが行う。	○ ○ ○ ○ ○	・英作文 ・定期考査 ・提出物 ・スピーキング活動 ・取り組み状況 以上の点を総合的に評価する	○ ○ ○ ○	15	合計	70

高等学校

令和8年度（1学年用）

教科

科目

教科：0

科目：0

単位数：2

単位

対象学年組：第2学年

3組および6組

教科担当者：（組：）（組：）（組：）（組：）（組：）（組：）

使用教科書：（総合スペイン語コース初級 三訂版 Entre Amigos）

教科0

の目標：

- 【知識及び技能】
- スペイン語の音声、語彙、文法事項（性数一致や時制等）を体系的に理解し、日常的な事柄について適切に表現できる基礎的な運用力を養う。
- 【思考力、判断力、表現力等】
- コミュニケーションを維持するための言語的・非言語的手段（ジェスチャーや言い換え）を習得し、実践的な発信力を身につける。
- 自分の属性や内面（心身の状態）、過去の経験をスペイン語で構造化し、目的に応じて効果的に伝える構成力を養う。メタ認知的視点から自身の学習過程を客観的に分析し、状況に応じた適切な学習戦略を自律的に選択・実行する力を育む。
- 【学びに向かう力、人間性等】
- 新しい言語による自己表現を肯定的に捉え、ミスを恐れず積極的に他者と関わろうとする態度を養う。ペアやグループでの協調学習を通じ、互いの成長を認め合い、多様な価値観を尊重する社会的態度を育成する。

科目 スペイン語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現在形（SER/TENER/ESTAR）、GUSTAR型動詞、点過去・線過去などの基本文法を使い分け、自己紹介から思い出の語りまで幅広いトピックを扱えるようになる。 各期（第1期～第4期）のタスクにおいて、視覚資料やIT端末を効果的に活用しながら、聴衆に伝わるプレゼンテーションを行う技能を習得する。	対話（ロールプレイ）において、相手の反応や状況（レストラン、誘い、診察等）を判断し、適切な語彙や表現を選択して合意形成や問題解決を行う。 抽象的な形容詞や比較級、接続詞を用いて、人物描写や趣味、出来事の背景を論理的かつ多層的に表現する力を養う。	目標言語習得に伴う不安やもどかしさを情動的な戦略によって前向きに制御し、学習を継続する自己効力感を確立する。クラスを安心できる学習コミュニティとして再定義し、自律的な学習者としてのアイデンティティを形成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	自己紹介と誰かの紹介 【知識・技能】 スペイン語のアルファベット、SER/TENER/ESTAR動詞、名詞・形容詞の性数一致の規則を理解し、自己や他者の紹介に必要な表現を習得する。 【思考・判断・表現】 自分や身近な人の特徴（属性、性格、外見）を整理し、聞き手に伝わりやすいプレゼンテーションの構成を考える。 【学びに向かう力・人間性】 未知の言語を発することへの心理的障壁を下げ、間違いを恐れず積極的に挨拶や交流を試みる。	挨拶、アルファベット 国籍・出身（SER） 職業・性数一致 家族・年齢（TENER） 外見・性格 場所表現（ESTAR） 教科書、教師のPC、生徒の個人端末を使用	【知識・技能】 性数一致の規則に従って正しく文を構成できる。 【思考・判断・表現】 視覚資料を活用し、情報の優先順位を判断して発表できる。 【学びに向かう力・人間性】 相互的な挨拶や傾きを通じて、教室内の人間関係構築に寄与しようとする。	○	○	○	8
	日常生活に関する話題について、動詞の活用や基本的な文法を用いて、予定や習慣、やり取りを表現できるようにする。 【知識・技能】 規則動詞・不規則動詞（IR, SABER, CONOCER）や未来表現（ir a + 不定詞）、直接目的語代名詞などの基本的な文法と、日常生活に関する語彙を理解し、適切に用いることができる。 【思考・判断・表現】 日常生活や予定、買い物などの具体的な場面に応じて、適切な表現を選択し、相手とやり取りしたり、自分の考えを伝えたりすることができる。 【学びに向かう力・人間性】 相手との対話を継続しようとする態度を持ち、役割演技などの活動に積極的に参加しながら、協働してコミュニケーションを行おうとする。	規則動詞（-ar, -er, -ir） 不規則動詞（IR, SABER, CONOCER） 未来表現（ir a + 不定詞） 直接目的語代名詞 比較級 語彙：趣味、時間、曜日、衣類、住居、天候、料理など 教科書、教師のPC、生徒の個人端末を使用	【知識・技能】 規則動詞・不規則動詞（IR, SABER, CONOCER）や未来表現（ir a + 不定詞）、直接目的語代名詞などの文法事項および日常生活に関する語彙を理解し、文の中で適切に用いることができる。 【思考・判断・表現】 日常生活や買い物、予定の調整などの場面において、状況や相手に応じて表現を選択し、自分の考えや意図を伝えたり、やり取りを行ったりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ロールプレイや対話活動に積極的に参加し、相手とのコミュニケーションを継続しようとするとともに、協働して課題を解決しようとする。	○	○	○	2
				○	○	○	6
2 学期	心と体の声を伝えよう 【知識・技能】 GUSTAR型動詞やDOLER、否定表現などの文法事項と、感情・体調・趣味に関する語彙を理解し、適切に用いることができる。 【思考・判断・表現】	GUSTAR型動詞 DOLER 否定表現 感嘆文 語彙：趣味、スポーツ、体の部位、健康、感情	【知識・技能】 GUSTAR型動詞やDOLER、否定表現などの文法事項および感情・体調・趣味に関する語彙を理解し、適切に用いることができる。 【思考・判断・表現】 自分の好みや感情、体調などについて、状況				

	自分の好みや気持ち、体調などについて、状況に応じて表現を選択し、相手に分かりやすく伝えたり、対話を行ったりすることができる。 【学びに向かう力・人間性】 自分や他者の気持ちや状態に関心を持ち、相手に配慮しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	教科書、教師のPC、生徒の個人端末を使用	に応じて適切な表現を選択し、相手に分かりやすく伝えたり、対話を行ったりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分や他者の状態や気持ちに関心を持ち、相手に配慮しながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	○	○	○	6
3 学 期	【知識・技能】 点過去・線過去の用法や時制の使い分け、過去の出来事に関する語彙を理解し、適切に用いることができる。 【思考・判断・表現】 過去の出来事や経験について、時系列や状況に応じて時制を使い分けながら、まとまりのある内容で表現することができる。 【学びに向かう力・人間性】 自分の経験や成長を振り返り、他者と共有しようとする態度を持ち、互いの発表を尊重しながら学び合おうとする。	点過去（規則・不規則） 線過去 時制の使い分け 接続詞（cuando, entonces など） 語彙：旅行、出来事、感情、時間表現 教科書、教師のPC、生徒の個人端末を使用	【知識・技能】 点過去・線過去の用法や時制の使い分け、過去の出来事に関する語彙を理解し、適切に用いることができる。 【思考・判断・表現】 過去の出来事や経験について、時系列や状況に応じて時制を使い分けながら、まとまりのある内容で表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の経験や成長を振り返り、それを他者と共有しようとするとともに、互いの発表を尊重しながら学び合おうとする。	○	○	○	8
							合計
							30